令和 6 年 9 月 17 日 · 18 日開催

地区懇談会 質疑等

■町組織の見直しについて

質 疑	回答
現在、町民福祉課とこども・健康推進課がそれぞれ別の場所にある	課としてはひとつの課ですが、課長を2人体制とし、子育て支援係
が、機構改革で統合されるような係もある。設置場所はどうなるの	を役場本庁へ移し、健康づくり係は現行どおり保健福祉総合センター
か。	に設置します。
10 月 1 日からの機構改革とのことだが、本日示されたこの案はこれ	現在、議会9月定例会(閉会日9月20日)が開催されており、そ
で決定ということで、今から意見を出しても変わることはないという	こに諮り最終的には決定されます。役場組織の中では決定したものと
ことか。	して議案を上程しています。
	■機構改革関係で議会9月定例会に上程されました、
	* 長和町課設置条例の全部を改正する条例
	*長和町職員定数条例の一部を改正する条例
	は9月20日に可決されています。
機構改革案はどのようなメンバーで作り上げたのか。どのように意	役場庁内に行政改革推進本部という組織があり、その会議の中で議
見を集約してこの案を作ったのか。町民の声は吸い上げたのか。	論を重ねました。役場職員にも案をおろし、意見を吸い上げながら組
	織改革を進めてきました。
	町民の声の吸い上げは行っておりません。ただし、行政改革は一度
	実施したらそれで終わりということではありませんので、ご意見をい
	ただきながら進めていきたいと考えています。
町の公共交通体制を担当する部署はどこになるのか。	現在、総務課総務係が担当しており、機構改革後も引き続き総務課
	総務係が担当します。

地球温暖化や景観の係には、専門的な人材を配置し、より高度に町の環境について検討していくべきと考えるがいかがか。

行政業務は、地球温暖化・景観に限らず専門性が高くなってきています。

職員一人ひとりが勉強しているのはもちろん、専門的な分野は検討 会議等で専門業者を入れ、計画を策定しています。

常駐的に専門職員を配置することは難しいですが、その都度専門家 に相談・意見を伺いながら取り組んでいきたいと思います。

専門職については、市長会や町村会等で課題として取り上げられています。長野県も協力しながら専門職を確保する取組みが進んでいます。

職員数が減ってきている中、一人の職員が担う業務は多くなってきていると思う。現行の組織の中で総務課に各支所があり、財産区の事務処理をしている。古町財産区については、産業振興課林務係が担当している。本来、財産区の業務は役場職員の仕事ではないのではないか。

財産区はその地区特有の財産の管理・運営をするもので、町が自由 に使うことができるものではないのではないか。

機構改革に伴い、業務内容の精査も必要ではないか。

機構改革を来年の4月1日付ではなく、本年の10月1日付にする 理由は何か。 支所係は、支所業務を主に担当しています。

財産区は特別地方公共団体であり、法律上基本的には役場職員が事務を執ることとなっています。大門財産区については、1名を支所長として配置し、2名を財産区で雇用している状況です。

支所につきましては、あり方を検討していきますので、財産区についても併せて検討していきたいと思います。

役場内部で検討し、役場の予算編成に合わせて機構改革の日程も決定しました。予算編成は、例年 11 月頃から来年度当初予算の編成作業を開始します。来年度予算編成開始時に混乱が生じないよう、予算編成作業が開始する前の 10 月 1 日付の機構改革が適切と判断し、この日程となりました。

■長和町デマンドバス「ながわごん」の実証運行について

質 疑	回 答
デマンドバス配車の際の AI の教育訓練ができていないが故にうま	総務課長補佐一人のみに担当させているわけではありません。ま
く運行できないと思うが、運行時間内だけのデータだけではなく運行	た、一人で対応できるものでもないと考えております。
時間外のデータも取り、AI を育てることはできないのか。	現時点での検討課題を説明しましたが、他にも問題はあると思いま
また、データの分析はどこが行っているのか。総務課の担当者一人	す。来年度の本格運行に向けて、実証期間中にぜひ意見を出していた
で対応しているとすると、あまりにも大変ではないか。	だきたいと思います。
	AI の教育について、AI を開発・運営している企業が適切に行って
	いると思います。この企業からは毎月業績が出てきており、バスを運
	行している JR バス関東を含め関係者で調整会議を開催する予定があ
	るので、その会議の中で検討をしていきたいと思います。
以前上田市へ下ったときに、自車の後ろに「ながわごん」がいた	デマンドバスの運転手は JR バスの社員で運転のプロの方なので交
が、煽られているような感じがした。	通ルールは順守していると思いますが、ご意見があったことは共有
	し、安全に運行できるよう伝えていきたいと思います。
従来の巡回バスに戻ることはあるのか。	多くの方が望むデマンドバスの整備を進めますので、従来の形に戻
	ることは無いと認識していただければと思います。
通勤等の関係で、デマンドバスの運行時間を8:00~17:00 くらい	デマンドバスを運行している JR バス関東には、デマンドバス以外
まで延長してほしい。	にも上田駅までの定期バスやスクールバス(小学校・保育園)等の運
	行もお願いしています。
	これらのバスの空き時間でデマンドバスの運行をしていただいてい
	るので、どうしても時間が限られてしまいます。

JRバス関東のみに頼っていては、限界がある。JRバス以外の業者を参入させることでデマンドバスを充実させることは考えているのか。 大型二種免許でなくてもドライバーを確保できる仕組み作りなども検討いただきたい。実証運行期間中にあらゆる可能性を検討し、せっかく始めたデマンドバスを止めるのではなく、より良いものにして継続していってほしい。	また、働き方改革でドライバーの労働時間の上限が定められていることもひとつの理由です。JR バスと調整で前向きに検討していきたいと思います。 現在は実証運行期間ですが、様々な意見を取り入れながら検討を進めていきたいと思います。
通院の際にデマンドバスを利用しているが、電話での予約が混みあっていてなかなか取れない。アプリでの予約もできるが、高齢者にとって使いづらい。改善要求を送る場所はあるか。	アプリの改善は簡単にはいかないかもしれませんが、改善案をご提出いただく際は、町公式ホームページのお問い合わせ画面から総務課にお送りいただければと思います。また、役場総務課窓口での相談も受け付けておりますので、ご都合に合わせてお願いします。
デマンドバスは売りになる施策だと思うが、機構改革の資料には明 記されていない。	町では公共交通計画の策定を進めていて、これに沿って事業を進めていきます。 デマンドバス(公共交通機関)に関する資料は、今後別途お示しできればと思います。
デマンドバスを利用した感想として、・丸子まで行くのに、従来の巡回バスと比較してとても早く感じた。・自分は長和町と上田市を往復しているが、何台もの「ながわごん」とすれ違う。とても有効に使われているのではないかと感じている。	

・従来の巡回バスは空気を運んでいるだけという印象だったので、 とても良いと思う。

■その他

質 疑

地域で問題が生じ、駐在所に相談をしようとしたが、なかなか駐在 さんが捕まらない。電話をかけても留守番電話で繋がらない。役場へ 相談したが1週間たっても連絡がない。どのような状況になっている のか。経過報告をしっかりしてほしい。

回答

総務課から駐在さんに連絡を取りました。

おっしゃるとおりなかなか連絡がつかず、この前やっと連絡が取れ、来週中にはご報告ができるかと思います。よろしくお願いします。

経過報告はとても大切なことですので、お時間をいただくような場合やどのような状況でも、可能な範囲で早めに経過報告をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

警察との話の中で、駐在所統合の話が出ています。長和町においては、長久保と古町の駐在所を統合し、和田と併せて2つの駐在所となる予定です。時代の流れにより警察のあり方も変わってきていますが、地域の安全のため、町と警察の連携に努めていきたいと思います。